



☆☆ニュースレター☆☆

第169号
発行日:2020.11.20
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員のほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長:稲垣 正彦

編集・発行責任者:事務局長・小林 弘司

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX:043-463-1337

<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>

《事務局だより》

- ・小学校下校時間の関係で、11/25(水)「デーパト」よりパトロール時間は「14:00-15:10」となります。
- ・明年2月に予定していた「ユーカーが丘地区情報交換会」はコロナウィルス感染防止の観点から中止といたします。
- ・10/30(金)環境部の音頭で南ユーカーが丘、北口デッキ、交番前などに市から配給を受けたパンジーとビオラの植え付けを行ないました。
- ・第39回ユーカー祭り---開催の可否決定は令和3年3月~4月予定とのことです。

会員投寄稿 -48- 「お国自慢 大関正代」 (金田 太)



この度 大相撲秋場所にて、関脇正代が初優勝に次いで大関昇進を果たしました。優勝の瞬間地元は大変な騒ぎで熊本日日新聞は号外を出す始末であったとか。熊本は宇土市の出身。小生と同じ神馬町の出です。

小生が故郷を出てから60年ですから当然のことながら面識はありません。恵まれた体格で鶴城中・熊本農高・農大と成績を残して将来が楽しみでしたが本人は教職を希望していたようで2年の時学生横綱になって幕下付け出しの資格を得たにも関わらず、迷っているうちに資格消滅。卒業後諸先輩に励まされて時津風部屋に入門。前相撲から始まり6年余で大関まで昇進しました。優勝制度始まって以来、熊本では初めての快挙です。ここまですれば後は横綱

でしょう。来場所は博多御当所場所です。横綱への第一歩頑張ってほしいものです。次代の相撲を担う人材です。応援よろしくお願ひ致します。

横綱といえば8代横綱不知火諾右衛門「1801年~1854年」は宇土市栗崎の出です。不知火型土俵入りの原型を作った人物です。12年前の宇土場所の際、白鵬が墓前で土俵入りをしたことで一躍有名になりました。小生の父方の遠縁の係累でもあります。

12月には再度宇土場所が開催されるようです。大いに盛り上がることでしょう。

(追記)「正代の連続優勝を期待していましたが11月10日の対高安戦で左足首を負傷し、3勝2敗で6日目以降休場のやむなきに至りました。

残念至極ですが仕方ありません。再起を期待するところです。」(11/12記)